

小田川合流点付替え事業掘削土対策検討会

設立趣旨

小田川合流点付替え事業は、流域内で人口、資産が集中する倉敷市街地区間に位置する本川酒津地先、及び過去幾多の甚大な被害が生じている小田川合流点付近の洪水時の水位低下を図る抜本的な対策として、現在の高梁川本川と小田川の合流点を約4.6 km下流に付替えるものである。

この度、本事業で掘削を予定している箇所を調査したところ、土壌溶出量基準に不適合な重金属等が確認された。

このため、小田川合流点付替え事業に伴う掘削土を利用するにあたっての適切な処理・対策における課題等の抽出、対策工法に対する意見・指導を頂くことを目的として、学識経験者・専門家からなる「小田川合流点付替え事業掘削土対策検討会」を設立するものである。

平成30年 3月22日

国土交通省 中国地方整備局

岡山河川事務所